

平成 21 年度ユニバーサルデザイン (U D) 教育の取組

1 学校名	佐賀県立神埼清明高等学校		
2 所在地	神崎市神埼町横武 2 番地		
3 校長名	東島 敏隆		
4 学級数 児童生徒数	12 学級 464 人	5 実施学年 児童生徒数	2 年 21 人

6 取組のねらい

- (1) U D についての理解を深める。
- (2) U D について、全校生徒や小学生、地域の方への啓発活動を行う。

7 取組の実際

- (1) U D について調べる (夏休みの課題)
- (2) 異年齢交流学习での活動 (神崎市立西郷小学校との交流)

事前準備 紙芝居作り、U D 商品集め、クイズ作り

10 月 5 日から月曜日のライフ
ネットワーク (総合的な学習の
時間) や水曜日の L H R の時間を
使って事前準備を行った。

「小学生にも分かりやすい U D 」
を活動目標に 3 回の計画を立てた。



活 動

- ・ 第 1 回 (10 月 26 日 (月))

紙芝居、U D 商品紹介、クイズ

U D について、小学生にも分かり
やすいように、U D の考え方
や提唱者、7 原則などを写真や
イラストを入れて作った紙芝居
で紹介。また、U D 商品の紹介
をして、ふれてもらい、身近に
U D があることを知ってもらっ
た。最後は、U D について理解
を深めてもらうためにクイズを
出した。8 問中 7 問正解。小学
生、なかなかの正解率！！



- 第2回（11月2日（月）） インスタントシニア体験
小学校探検（UD探し）

UDについてさらに関心を深めてもらうために、インスタントシニア体験（高齢者擬似体験）を行った。

「ゴーグルをつけていると、いつも上り下りしている階段が下りるとき怖かった。」「車いすに乗っていると、床のデコボコが気になった」（小学生の感想）また、小学校にもUDはないかと小学校の校舎内を探検。トイレや階段の手すりなどにUDを発見！！みんなのためにもUDは大切だと実感した。



- 第3回（11月16日（月））

ポスター作り

この活動で学んだことや体験したこと、感じたことなどを広用紙にまとめた。誰もが分かるようなポスターにしようと、みんなでアイデアを出し合ったポスターが完成。西郷小学校の児童のみんなにもUDについて知ってもらうために、ポスターを校内に掲示してもらった。

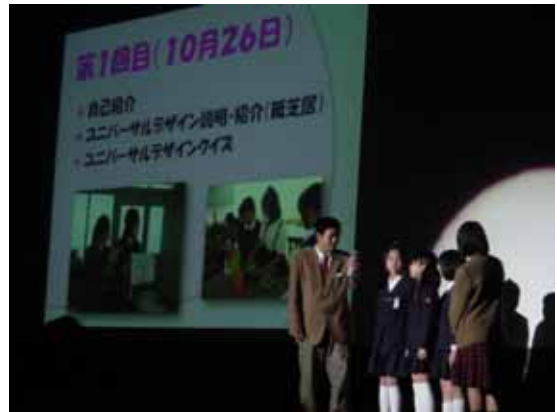


後日、いっしょに活動した小学生が学級活動で、ポスターを使ってUDについて紹介してくれた。また、クイズも好評だったそうで、こちらもなかなかの正解率だったとか。



(3) 総合学科発表会での発表

1月30日(土)に行われた本校の総合学科発表会で発表。いっしょに活動した西郷小学校の児童たちも発表に参加。久しぶりでの再会だったが息のあった発表ができた。「小学生にも分かりやすいUD」の目標通り、全校生徒や保護者、地域の中学生や来賓の方々にも活動内容やUDについて広く知ってもらい、理解していただけた。



8 取組の成果と課題

ユニバーサルデザインについて、生徒たちの理解が深まった。また、小学生とともに活動したことによって人に伝えることの大切さも学んだ。身近にUDがあることを知り、UDの大切さを学んだ生徒たちは、もっと多くの人たちに知ってもらいたい、知らせたいと意欲を見せている。

現在、校内もUD工事が行われており、全校生徒もUDの必要性を身近に感じている。これを機にもっと多くの人にUDについて知ってもらえるよう、更なる啓発活動を行っていきたい。